



桁外れのスケールと
耳を撫でるような繊細さ
この若さで信じがたい巨匠の風格

2006年浜松国際ピアノコンクールなど
世界各地10か所以上のピアノコンクールで入賞

ニコライ・サラトフスキー Nikolai Saratovsky, Piano

ロシア北部ペトロザヴォーツクで音楽一家の家庭に生まれる。6歳で音楽を学び始め、9歳のときに初めてソロコンサートを開き、オーケストラとも共演している。才能を見出され、モスクワ音楽院附属中央音楽学校に入学。スタニスラフ・ブーニンやディーナ・ヨッフフェ、ラドゥ・ルプーらを育てた名教師エレナ・リヒテルのもとで学ぶようになる。2001年ロシア教育省より奨学金を授与され、2002年にはロシア大統領よりそれまでの音楽活動について表彰される。

2005年に開催されたモスクワ音楽院附属中央音楽学校主催の国際ピアノコンクールでは決勝の様子がロシアのテレビ局、テレカナル・クリトウーラによって生中継され、満場一致で優勝を果たした。2011年にはフェロー国際ピアノコンクール優勝など、国際コンクールの入賞は10に及ぶ。

2008年アメリカ合衆国・カリフォルニア州サンタバーバラにおいて、6月から8月の2ヶ月間開校する"Music Academy of the West"に、奨学金を全額給付され参加、ジェローム・ロヴェンタールに師事する。その後、米国ジュリアード音楽院に特待生として招待される。2010年最優秀でモスクワ音楽院を卒業。同年、首席で同音楽院大学院に入学する。

日本においては、2006年、浜松国際ピアノコンクールでファイナリストとなったのを機に、翌年東京・所沢・名古屋にてリサイタルを催し絶賛を博す。2012年、第31回横浜市招待国際ピアノ演奏会に出演。音楽関係者からも高い評価を得た。2014年には横浜みなとみらい大ホールにて、子どものためのピアノワークショップの講師を務め、また横浜市のアウトリーチ事業では横浜市内の小学校を訪問しレクチャーコンサートを行った。

これまでにモスクワ音楽院大ホールをはじめ、フランス、イタリア、スペイン、ポルトガル、ルクセンブルグ、ベルギー、イギリス、ノルウェー、アメリカ、カナダ、ニュージーランド、南アフリカ共和国、コンゴ共和国、バングラデシュ、ポーランド、ベラルーシ、カザフスタン、台湾、香港、日本の主要ホールで演奏を行っており、モスクワ国立交響楽団、ロシア・ナショナル管弦楽団、マリンスキー劇場管弦楽団、サンクトペテルブルク国立交響楽団、マドリッド管弦楽団、ガルシア交響楽団、東京交響楽団等、オーケストラとの共演でも評価を得ている。

2015年、ベルギー（ブリュッセル）に本拠地を置く International Certificate for Piano Artists の会員に選ばれ、ネルソン・デルヴィーニュー・ファブリ、フィリップ・アントルモン、ジェローム・ロヴェンタール、ミシェル・ペロフらとも世界各国で活動を共にしている。

2016年、Roland France からチャイコフスキーの「ドゥムカ」、シューマン＝リストの「献呈」などを収めたCDをリリース。ロシア、アメリカ、カナダ、ルクセンブルグ、日本にマスタークラスの講師として招聘され、2016年からは国立台北教育大学でも指導にあたっている。特に日本とロシア間の文化交流事業として「日露交流ピアノ・マスタークラス」はシリーズ化され、日本語、ロシア語、英語の3ヶ国語で動画が世界にインターネット配信されている。

2017年、ロシア・ウリヤノフスクで作家ミハイル・ブルガーコフの作品『巨匠とマルガリータ』の交響詩（アレクサンドル・ソイニコフ作曲）が世界初演され、そこでヴォランド役に扮し俳優としてデビューを飾った。オフィシャル・ウェブサイト <http://www.nikolaisaratovsky.com>

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする
宗次フレンズ 会員募集中!!

宗次ホールは
会員登録していただいた方に毎月無料で
新作チラシをご自宅にお届けします。

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

■交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分

くらしの中にクラシック

宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~16:00
※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業